

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
盛岡南地区

平成30年11月

岩手県盛岡市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

| 指標 | 単位 | 従前値 | 目標値 | 事後評価 | | | | フォローアップによる確定値 | 計測時期 | フォローアップ時点での達成度 | 確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等 | | 総合所見 |
|-----|--------------------|-----|--------|--------|----------|-------------|------------|---------------|--------|----------------|------------------------------------|---|---|
| | | | | 評価値 | 見込み・確定の別 | 目標達成度 | 1年以内の達成見込み | | | | 理由 | 改善策の方向性 | |
| 指標1 | 地区内の居住人口 | 人 | 19,082 | 20,300 | 23,368 | 確定 見込み ● | ○ | あり なし | 23,097 | H30年5月 | ○ | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | 盛岡南新都市の事業完了と道明地区の工事推進等により、道路環境の充実や良好な住宅地の整備等が進められ、地区内の居住人口の増加に寄与した。 |
| 指標2 | 緑化推進活動への住民参加者数 | 人/年 | 674 | 674 | 786 | 確定 見込み ● | ○ | あり なし | 946 | H30年9月 | ○ | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | 公園等の利用により地区住民同士のコミュニティが図られ、町内会で行われる緑化推進活動への参加者数の増加につながった。 |
| 指標3 | 埋蔵文化財の周知イベントへの参加者数 | 人/年 | 6,024 | 6,024 | 10,939 | 確定 見込み ● | ○ | あり なし | 8,463 | H30年7月 | ○ | 評価時直近の数年間が10,000人/年程度で推移していたが、平成29年度のみ8,500人/年程度だった。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | 発掘調査成果の公開などを展開し、埋蔵文化財保護意識の高揚が図られた結果、イベント参加者数の増加につながった。 |

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

| 指標 | 単位 | 従前値 | 目標値 | 事後評価 | | | | フォローアップによる確定値 | 計測時期 | フォローアップ時点での達成度 | 確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等 | | 総合所見 |
|-----------|----|-----|-----|------|-----------|-----|------------|---------------|-------|----------------|--|---------|------|
| | | | | 評価値 | 見込み・確定の別 | 達成度 | 1年以内の達成見込み | | | | 理由 | 改善策の方向性 | |
| その他の数値指標1 | | | | | 確定 見込み | | | | H 年 月 | | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | | |
| その他の数値指標2 | | | | | 確定 見込み | | | | H 年 月 | | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | | |
| その他の数値指標3 | | | | | 確定 見込み | | | | H 年 月 | | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | | |

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

| 事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項) | | 実施した具体的な内容 | 実施した結果 | 今後の課題 その他特記事項 |
|--|------------------------|---|--|--|
| ・成果を持続させるために行う方策 | 良好な道路環境の維持 | 道路の修繕を実施するとともに、盛南地区交通安全検討会を実施し、町内会や小学校等から寄せられた交通安全の要望事項に警察の協力を得ながら対応した。 | 破損個所の補修や複雑な交差点に車両誘導の路面表示など、安心安全で良好な道路環境が維持された。 | |
| | 住宅・商業・産業が複合的に成長するまちの維持 | 道明地区土地区画整理事業にて道路や宅地、上下水道などのライフラインの整備を実施した。 | 良好な住環境が整備され、住宅や店舗等の建築が進められ、未整備の市街地隣接部への開発につながった。 | 土地区画整理事業だけではなく、生活環境整備事業や産業等用地整備事業の進捗を図ることが不可欠。 |
| | 活用イベント等の維持・向上 | 発掘調査成果を公表する報告会や、調査成果を活用したイベント等を実施した。 | 区域内の埋蔵文化財に対する理解が深まった。 | 埋蔵文化財を活用したイベント等を引き続き実施するとともに、更に発展させたイベントを展開する。 |
| 改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策 | 未利用地の利用促進及び活用 | 本市への企業誘致を進めるため、首都圏において、企業立地セミナーを開催したほか、市内外企業を訪問し、拡充や移転等の意向の把握を行った。 | 道明地区産業等用地への立地意向を4件把握した。 地区内の工業用地を1件売却した。 | 生活環境整備事業や産業等用地整備事業により社会資本の整備を進めることにより未利用地の活用が図られる。 |
| | 質の高い公園の維持管理 | 草刈り(年2回)、低木剪定(年1回)、トイレ清掃(週2回)、遊具点検等の維持管理を実施した。 | 草刈りの頻度を増やすよう、地元から要望が寄せられた。 | 草刈りや剪定の頻度を増やし、効果的な維持管理に努める。 |
| | 埋蔵文化財に係る情報提示 | 遺跡案内板をめぐるツアーを1回実施した。 遺跡の学び館開催の講座などでリーフレットを配布した。 | 埋蔵文化財の所在地や内容に関する情報を、地域住民に提供し、埋蔵文化財に対する理解の促進を図った。 | 埋蔵文化財に係る情報を地域に提供するとともに、公開の促進を図る。 |

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

| 追加が考えられる今後のまちづくり方策 | 具体的内容 | 実施時期 | 実施にあたっての課題 その他特記事項 |
|--------------------|-------|------|--------------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |